

アカウントの乗っ取りについて

SNSや無料通話アプリ、オンラインゲームなどのサービスで、アカウント(※)を乗っ取られる事案が発生しています。アカウントを乗っ取られると、自分になりすまされてアカウントを悪用される可能性があります。今回は、アカウントの乗っ取りについてお話しします。

※アカウントとは……コンピューターや、インターネット上のサービスを利用するための権利のこと。通常、IDとパスワードがセットになっている。

アカウントの乗っ取りの手口について

アカウントの乗っ取りの主な手口は、利用者のID・パスワードを入手し、アカウントに不正ログインするというものです。では、乗っ取り犯はどのようにして利用者のID・パスワードを入手しているのでしょうか。具体的な入手方法としては、以下の三つがあげられます。

- ・実際に存在するサービスにそっくりの偽サイトに利用者を誘導し、ID・パスワードを入力させる
- ・インターネット機器にウイルスを侵入させ、ID・パスワードを盗み出す
- ・「オンラインゲームのポイントやアイテムをあげるから、IDとパスワードを教えて」などといったメッセージを送り、利用者から直接ID・パスワードを聞き出す

利用者のID・パスワードを入手すると、乗っ取り犯はさまざまなサービスでアカウントへのログインを試みます。そのため、同じID・パスワードを使いまわしていると、複数のサービスでアカウント乗っ取りの被害にあう可能性があります。



アカウントの乗っ取りによる被害と、乗っ取られた際の対処法

アカウントを乗っ取られると、自分になりすまして、嫌がらせ目的の不適切な書き込みをされたり、サービス上のポイントやアイテムを盗まれたりすることがあります。また、サービス上で友達となっている利用者に、商品の購入や外部サービスへの登録をうながすメッセージを送られるなど、友だちにまで被害が及んでしまう可能性もあります。

もしアカウントを乗っ取られてしまった場合は、まずは乗っ取り犯によってパスワードが変更されていないかを確認します。その上で以下のような対処をする必要があります。

- ①パスワードを変更されていなかった場合
ログイン中の端末をチェックし、不審な端末が見つかったら、その端末をログアウトしてアカウントにアクセスできないようにする。そして新しいパスワードに変更する。
- ②パスワードを変更されていた場合
アカウントにログインすることができないので、各サービスの運営会社に連絡する。

アカウントの乗っ取り被害にあう危険性を減らすために、以下のような対策を行ってください。

- ・インターネット機器にセキュリティソフトを導入する
- ・インターネット上のサービスでID・パスワードの入力を求められた際は、そのサービスの利用規約等を読んで、安全なサービスかどうかを確認する
- ・自分のID・パスワードを他人に教えない
- ・ID・パスワードを複数のサービスで使いまわさない